



広報

KOUHOU KUSHIMOTO



4月号 No.72

2011年(平成23年)4月1日発行

今月の内容

第1回定例会・施政方針	(P. 2)
平成23年度当初予算	(P. 6)
まちのわだい	(P.10)
よろこびかなしみ	(P.12)
保健センターだより	(P.13)
お知らせ記事	(P.15)

グランプリは「アザハタの叫び」



第19回串本海中フォトコンテストのグランプリに選ばれた高木裕さん(愛知県)の作品「アザハタの叫び」

串本町の人口と世帯数

・人口…… 18,917 人 ・男性…… 8,808 人 ・女性…… 10,109 人 ・世帯数…… 9,162 世帯

(平成23年2月28日現在)



新病院完成予想図

【安心のある町づくり】

■新病院について

合併以来取り組んできました串本病院と古座川病院の統合、新病院の建設も、いよいよ大詰めを迎え、今秋11月1日を開院予定日としています。

新病院では、これまで現病院になかったCTやMRIなどを設置して検査機能の充実を図り、早期発見、早期治療に取り組んでいきます。

また、新病院開院に向け、両病院の診療統合を進めており、古座川病院につきましては、病棟を休止するなど診療機能の縮小を行っています。

一方、これまで非常勤であった小児科については、近畿大学医学部小児科のご協力により本年4月から古座川病院で常勤診療を行うことになっています。

■子育て支援体制の強化
少子高齢化は我が国全体の傾向であり、また大きな社会問題でもあります。

特に将来、地域を支えるべき若い人たちが、出生数の減少や都会への流出などによって、年々減少しているのが実態であります。

こうしたことから地元で生活をする若い人たちに対する施策も、よりいっそう重要になってきており、町としては、「子育て支援体制の強化」を掲げ、平成23年度の施策の柱の一つとして取り組んでいきます。

串本町保育所条例第1条にも謳われている「保育に欠ける児童を保育する」という目的を十二分に

果たしていくためにも、「待機児童の解消」を目指して取り組んでいます。

また、下校後の児童の健全な育成に資するため設置した学童保育所の一層の充実を図ってまいります。

具体的には学童保育所の預かり時間を1時間延長し、午後6時30分までとした「実情に合った運用」に改善いたします。

■子どもの疾病対策
平成23年度予算として「子宮けいがんワクチン」「ヒブワクチン」「小児肺炎球菌ワクチン」を予防接種補助の対象に加え、子どもの感染症対策の充実を図り、健やかな子育てを支援してまいりました。

しかしながら、京都市や川崎市で「小児肺炎球菌ワクチン」と「ヒブワクチン」の接種後、乳幼児が死亡する事故が発生しました。

こうした事態を受け、串本町として見合わせ、保護者への周知、啓発に努めてまいります。

■超限界集落対策
65歳以上が50%で「限界集落」、それを越えると「超限界集落」と

称するそうですが、串本町にもそれを越えるに越える集落があります。具体的には里川・比曽原地区ですが、ここに大阪医療大学の協力も得ながら、医師・保健師を中心としたチームを送り、「健康相談」を行うことを計画しています。

医師を中心とした専門家に、健康上の悩みを打ち明けたり、アドバイスを受けることによって、自分の健康に一層注意を払い、生活に役立てていただけるものと期待しています。

【人を育てる町づくり】
■教育環境整備
各小中学校等の耐震事業につきまして、平成19年度より改修工事を実施してきましたが、平成22年度で計画した全ての学校の改修工事が終了、これにより、串本町の小中学校の耐震化率は100%となりました。

引き続き23年度においては、体の不自由な生徒や来校される高齢の方々への対応として、串本中学校へ、エレベーターの設置及びバリアフリー化等に取り組む、誰も



平成23年串本町議会

第1回定例会

平成23年串本町議会第1回定例会は、3月8日に招集され、会期を3月28日までの21日間として開会されました。会議の冒頭、田嶋町長は町政運営に関する施政方針を述べ、主要施策の概要について説明を行いました。今月号ではその要旨についてご紹介いたします。

【災害に強い町づくり】

近年全国各地において、地震やゲリラ豪雨のような局地的被害が多発しています。

串本町においても毎年のように来襲する台風による風雨被害はもちろん、発生が予想される南海・東南海及び東海地震との同時発生による大規模災害への危機管理体制構築が重要課題と考えています。

ハード対策としては、防災情報伝達手段として、建設予定の消防・防災センターへのデジタル方式による無線システム整備、古座地域の災害対策の拠点となる上野山防災広場整備を始めたところ、各地域における避難路整備。さらには、災害に備え備蓄物資の年次の購入などを進めていきます。

ソフト面では、住民の皆様、毎日の暮らしの中で常に防災意識

田嶋町長施政方針 (要旨)

をもち続けていただくことを第1の目標として各種施策を進めていきます。

また災害時に備えた自助活動への支援として家具転倒防止支援対策事業の継続に加え、住宅耐震改修補助については、100万円迄は費用負担が発生しない新たな上乘せ補助を創設し、住宅耐震化を推進していきます。

さらに、複雑多様化する災害、発生が危惧される東南海・南海地震等への迅速かつ的確な対応を行うため、サンゴ台地区への消防防災センター建設工事の早期完成に努めていきます。

住宅用火災警報器の設置については、本年6月1日から義務化されますので、期限内100パーセント設置に向けて、さらに啓発を強化し、町民の皆様の暮らしの安全確保を目指していきます。

が安全にまた安心して学べる教育環境整備に努めています。

■幼稚園の預かり保育

平成22年度より子育て支援の一環として実施してきた預かり保育につきましては、保護者からも好評で、その取り組みが評価されたのか、串本・潮岬幼稚園では入園予定者が前年度より増加しました。本年度も緊急雇用創出事業の制度を活用し預かり保育を行うとともに、保護者の要望に応じた子育て支援の取り組みを進めていきます。

■町の歴史・文化の掘り起こしと保存

国の登録有形文化財建造物である檣野埼灯台旧官舎については、幕末から明治にかけて我が国が開国へ一歩を踏み出した歴史を物語る貴重な建造物であり、またエルトゥール号遭難時に救助を求め乗組員が駆け込み、応急手当を施した建物でもあります。

昨年より取り組んできた施設改修も、本年3月15日で完成となりますが、登録文化財の公開については、関係機関との届出協議等が

整い次第、この歴史的建造物を一般に公開したいと考えています。

また、平成23年度から檣野埼灯台旧官舎の修復を機にトルコ軍艦遭難墓地（慰霊碑）と檣野埼灯台を加えた3点セットで国の史跡文化財指定を目指す取り組みを県とともに進めています。

なお、今回の改修は重要文化財レベルとの高い評価を県文化遺産課等からいただいていますので、史跡指定後には重要文化財へのリンクアップに向けて取り組んでいきたいと考えています。



檣野埼灯台旧官舎と檣野埼灯台

■国際交流

本議会に、オーストラリア国トレス市との友好都市提携についての議案を提出させていただいています。これは平成19年2月に同市より寄せられた要請によるもので、本年4月に予定されている市長を団長とする同市代表団の串本訪問に併せ、友好都市の提携を行うものです。

本曜島には、明治年間以来、白蝶貝採取産業に従事するため当地方からも多くの人々が渡航し、過酷な条件の中、当時無人島に等しかった同島を北豪州における真珠貝産業の発展に尽くされました。しかし、一方では潜水病、複雑な海底の潮流による事故、暴風雨による遭難等により、多くの日本人の若者が同海域において命を失い、今も本曜島に眠っております。

串本町ではこれまで2度本曜島への募参団の派遣を行ってまいりました。また、平成10年には潮岬に顕彰碑が建立されて慰霊の式典が執り行われ、平成21年より町でも同海域に係る資料の収集に努めてきたところであり、これを機にトレス

市との友好都市提携を行い、本曜島の日本人墓地の保全、また採貝事業資料の収集相互協力を始め、様々な分野で友好都市としての交流を行って行きたいと考えています。

トルコ共和国との交流につきましては、本年秋に同国姉妹都市市長団の受け入れを考えています。

【働く喜びのある町づくり】

■農林水産業振興

農業の振興策として取り組んでいる遊休農地活用支援事業や遊休農地米生産組合への町単補助、サツマイモの生産加工等、新たな取り組みに対する支援等により徐々にではありますが遊休農地解消に向けた動きが見られます。

本年度は農業委員会の協力を得て実態把握に努めて対策を講じるとともに和歌山県と協力して年々増加する鳥獣害に歯止めをかける施策を実施してまいりたいと考えています。

林業関係では、来る5月22日に田辺市において開催が予定されている第62回全国植樹祭、4月28日

【自然と共生の町づくり】

■清掃センター

地元区との協議により、清掃センターの旧焼却場部分の解体を今年度の実施しますが、ビニール・廃プラの分別作業所は引き続き稼働させていきます。

また、ゴミの中間処理については、将来の財政負担を勘案し、施設整備を見直し、最小の経費で処理できないか、民間委託も視野に入れゴミ処理方法について再検討しているところです。

■土木行政

各地区から道路及び環境整備について、多くの要望が寄せられており、厳しい財政事情の中でありながらも、町道を始めとする生活道路は住民生活に密着したものであることから地権者の協力を得ながら拡幅等の整備を行い、利便性、安全性の向上に努めていきます。

また、住環境整備の観点から生活排水施設整備にも積極的に取り組んでいきたいと考えています。

【協働の町づくり】

■町税等の徴収率向上

厳しい経済情勢のもと、自主財源の根幹をなす町税収入の確保に向けた取り組みとして、個人住民税における特別徴収の啓発及び、和歌山地方税回収機構とのさらなる連携強化を図りながら、収納実績の向上に取り組んでいきます。

■過疎対策

串本町の人口は減少を続けており、過疎化が急速に進行しています。過疎化の大きな原因となる労働人口の流出をくい止め、定住を促進する施策として昨年度に引き続き「結婚祝い金支給事業」、「であい・ふれあい事業」や、「紀州材利用定住促進住宅等建築費補助事業」、「新築住宅太陽光発電システム設置補助事業」の他、産業の振興や医療の確保等に関する事業を、過疎地域自立促進計画に基づいて実施していきます。

■行政改革

平成21年度に実施した行政診断の結果を踏まえ、昨年「串本町行政改革大綱」を作成しました。

この大綱に基づいて、平成23年度は総合業務課を廃止、また、串本病院と古座川病院の両病院で事務長を1名とするなど、組織の合理化を図っていきます。

■国勢調査の結果

昨年の10月に実施した国勢調査の串本町の人口は18,257人で、5年前に実施した調査より1,674人減少しております。

全国的に人口が減少しておりますが、今後より一層の人口減少対策が求められるところです。





町民一人当たりに
換算すると・・・

町民1人当たりの町税

7万8,193円

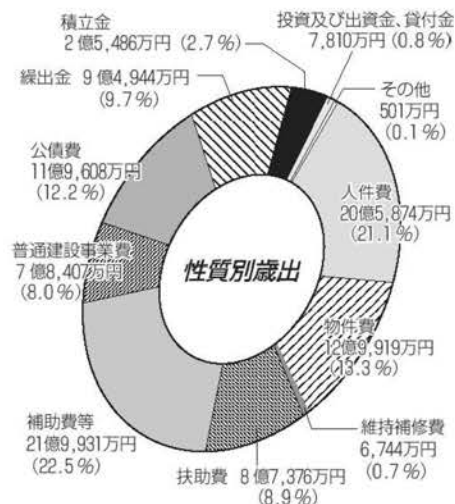
町民1人当たりに使うお金

51万6,255円

町民1人当たりの借金残高(23年度末見込)

65万5,766円

※上記金額は、平成23年3月1日現在の人口(18,917人)を用いて、一般会計ベースから試算したものです。



【特別会計】

特別会計とは、一般の歳入歳出と区分して経理される、特定の事業のために設けられた会計です。平成23年度の各特別会計予算の合計は87億1,271万円となりました。

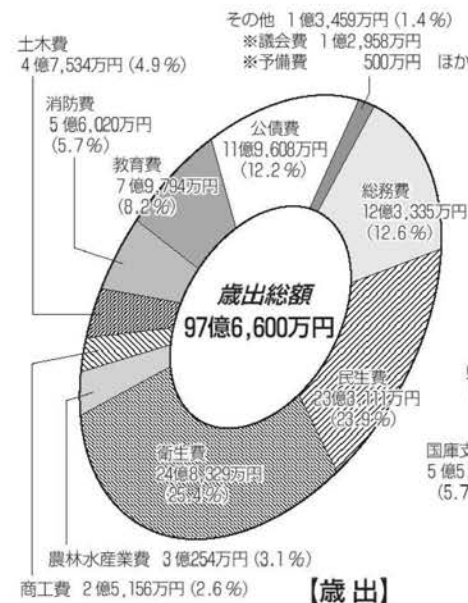
また、一般会計予算と各特別会計予算を合計すると184億7,871万円となりました。

会計名	予算額	概要
後期高齢者医療特別会計	5億989万円	高齢者のための医療費給付事業の会計
国民健康保険事業特別会計	28億7,503万円	国民健康保険事業の会計
介護保険事業特別会計	19億6,592万円	介護保険事業の会計
病院事業会計	24億6万円	串本病院、古座川病院、新病院の経営に係る会計(新病院建設事業含む)
水道事業特別会計	5億9,064万円	水道事業の会計
簡易水道事業特別会計	4,430万円	田原簡易水道と古座ヴィラ水道事業に係る会計
国民宿舎事業会計	1,968万円	国民宿舎「あらふね」の会計
下水道事業特別会計	3,381万円	サンゴ台地区の下水道事業の会計
通所介護事業特別会計	8,504万円	古座福祉センターで行っているデイサービス事業の会計
その他	1億8,834万円	住宅資金貸付事業特別会計、財産区会計(串本・潮岬・出雲・田並・和深・古座・西向・田原)の合計
合計	87億1,271万円	

暮らしの安心確保などへ重点配分

当初予算額は97億6,600万円

先の第1回定例会において串本町の平成23年度一般会計当初予算が決まりました。今回の当初予算額は97億6,600万円、平成22年度の当初予算と比較して3億2,300万円(3.4%)の増となりました。今月号では、当初予算の概要についてご紹介いたします。(金額は項目ごとに1万円未満を四捨五入しています。)



用語解説
総務費・・・全般的な管理事務、徴税、選挙、財務事務などに使われる経費
民生費・・・福祉サービス、医療費、保育所の運営など町民の生活と社会生活の保障に使われる経費
衛生費・・・予防接種や健康診断などの保健関係、ごみ処理などの衛生関係に使われる経費
農林水産業費・・・農業、漁業、林業の振興に使われる経費
商工費・・・商業や工業の振興、観光事業等に使われる経費
土木費・・・道路や公園などの整備に使われる経費
消防費・・・消防・救急・防災のために使われる経費
教育費・・・小・中学校の運営や体育施設の管理、生涯学習などの教育関係に使われる経費
公債費・・・町の債務(借金)の返済に使われる経費

用語解説
自主財源・・・町が自主的に徴収できる財源のこと
依存財源・・・国や県から交付されたり、借金によってまかなったりする財源のこと



23年度予算の特徴
23年度の歳入は景気の低迷により、町税は引き続き減額の見込みとなつていますが、普通交付税については算定基礎となる国勢調査人口が22年度調査により大幅に減少する見込みであるものの、臨時財政対策債への振替額の減少などにより、23年度は前年と同程度の額が確保される見通しです。
歳出では、11月に開院を控えた新病院建設事業に係る病院事業会計への繰出金や、不良債務解消を目的とした国民宿舎事業会計への繰出金など、臨時的な財政需要が歳出増加の要因となり、物件費の5%削減を目標として経常的な経費の削減に取り組みましたが、なお財源が不足するため、財政調整基金を2億7,400万円取り崩した予算編成となっています。
本年は特に「地域防災力の向上」「暮らしの安心確保、子育て支援体制の強化」「各分野の次代を担う人材育成」「町の歴史・文化の掘り起こしと保存、観光振興への活用」「財政の健全化、持続可能な財政構造への転換」の5項目を重点施策と位置づけ、事業・施策の厳正な見直しと限られた財源の重点的な配分に努めました。

町債（借入金）と基金（積立金）について

○町債の状況・・・町が行う様々な事業（病院や漁港の建設など）のために長期に借り入れるのが町債です。平成23年度は一般会計で19億8,070万円、病院事業会計で7億8,530万円を新たに借り入れる予定です。

	平成22年度末残高	平成23年度借入額	平成23年度償還額	平成23年度末残高
一 般 会 計	114億4,285万円	19億8,070万円	10億1,844万円	124億511万円
(特 別 会 計)				
病 院 事 業 会 計	10億909万円	7億8,530万円	4,446万円	17億4,993万円
水 道 事 業 特 別 会 計	22億8,489万円		6,289万円	22億2,200万円
簡易水道事業特別会計	4億1,055万円		1,670万円	3億9,385万円
国民宿舎事業会計	1億814万円		1,752万円	9,062万円
下水道事業特別会計	1億3,291万円		746万円	1億2,545万円
通所介護事業特別会計	1億182万円		758万円	9,424万円
住宅資金貸付事業特別会計	9,511万円		2,178万円	7,333万円
小 計	41億4,251万円	7億8,530万円	1億7,839万円	47億4,942万円
合 計	155億8,536万円	27億6,600万円	11億9,683万円	171億5,453万円

※いずれも見込み値。

○基金の状況・・・町が行っている積立（貯金）を基金と言います。平成23年度は、一般会計当初予算において財政調整基金を2億7,400万円取り崩した予算編成となっています。また、合併市町村振興基金では合併特例債の借入などにより2億11万円を積み立てます。

	平成22年度末現在高	平成23年度積立額	平成23年度取崩額	平成23年度末現在高
(一 般 会 計)				
財 政 調 整 基 金	11億4,587万円	18万円	2億7,400万円	8億7,205万円
減 債 基 金	1億6,760万円	4,744万円	42万円	2億1,462万円
上野山地区汚水処理事業基金	3,004万円	62万円		3,066万円
合併市町村振興基金	6億216万円	2億11万円		8億227万円
温泉開発事業基金	814万円	245万円		1,059万円
ふるさと豊かな水資源保全基金	1,054万円			1,054万円
職員退職手当準備基金	3,624万円	1万円		3,625万円
地 域 振 興 基 金	9,127万円	2万円	200万円	8,929万円
社会福祉施設整備基金	2,369万円	1万円		2,370万円
福 祉 基 金	2億4,207万円	4万円		2億4,211万円
中山間ふるさと水と土保全基金	2,135万円			2,135万円
道 路 整 備 基 金	2,196万円	398万円		2,594万円
公営住宅建設基金	5,118万円			5,118万円
給食センター建設準備基金	2,004万円			2,004万円
ふるさとのもちづくり応援基金	901万円		200万円	701万円
小 計	24億8,119万円	2億5,486万円	2億7,842万円	24億5,763万円
(特 別 会 計)				
国民健康保険基金	6万円			6万円
国民健康保険出産費貸付基金	121万円			121万円
介護給付費準備基金	9,847万円	2万円	3,238万円	6,611万円
介護従事者処遇改善臨時特別基金	451万円		449万円	2万円
小 計	1億425万円	2万円	3,687万円	6,740万円
合 計	25億8,544万円	2億5,488万円	3億1,529万円	25億2,503万円

※いずれも見込み値。

今年度の主な新規事業

(一般会計)

■前地町営住宅建替事業

1億1700万円

老朽化が著しい前地町営住宅について年次的に建替を行います。

老朽化が著しい昭和45・47年建設の前地改良住宅及び昭和48年建設の前地公営住宅、61戸の建て替えについては、新年度から計画的に実施してまいりたいと考えています。

■訪問調査事業

580万9千円

健康保健行政に対する町民ニーズを把握し、支援体制を整える判断材料とするため、保健師・助産師による各家庭への訪問事業を行います。各種検診を受診していない対象者宅などを訪問し、家庭や地域の問題点の掘り起こしを行います。

■乗合タクシー運行事業

293万3千円

今年度から里川区、須江区に加え、新たに上田原区、佐部区にお



エルトウール号遭難慰霊碑

いて運行を開始します。
■シャトルバス運行事業

1296万4千円

23年11月の新病院開院に合わせ、新病院・串本駅間、新病院・旧古座川病院間においてシャトルバス（運賃無料）の運行を開始します。

■文化財指定・

世界遺産登録事業経費
357万2千円

熊野古道「大辺路」、無量寺、成就寺は、県・国指定文化財への登録、そして橋杭岩も含めた平成27年度以降の世界遺産への追加登録を、樫野地区（樫野埼灯台、樫野埼灯台官舎、エルトウール号遭難慰霊碑）については県・国指定文化財を目指し、調査・研究を行う。

「紀の国の 未来をつくる この一票」 和歌山県議会議員一般選挙 ～棄権することなく投票しましょう～

○投票日 平成23年 4月10日（日）

○投票時間 投票日当日の投票時間は、午前7時から午後7時です。
※第16投票区（里川区）は、投票時間が異なります。
※投票場所は、第3投票所が健康センターから三区会館に変わります。

○期日前投票について

投票日当日に仕事や旅行などの予定がある方は、期日前投票ができます。

- 期間 平成23年 4月2日（土）～ 4月9日（土）
午前8時30分～午後8時
- 場所 串本町役場本庁舎別館1階会議室
串本町役場古座分庁舎1階ロビー

－ 串本町選挙管理委員会 －
☎ 0735-62-0555





台所周りの点検を行う消防職員

3/1

火災の備えを万全に

独居老人防火診断

3月1日から7日は春の全国火災予防運動週間でした。3月1日(火)には、袋地区の独居老人世帯を対象にした防火診断が実施されました。
当日は、串本町消防本部予防係の消防署員2名が独居老人世帯16軒を訪問。住宅用火災警報器の有無を始め、コンロ周りの整理状況や暖房器具、タコ足配線等を点検して、火の元の注意を呼びかけるとともに、防火の備えについてアドバイスを行いました。今回、自宅の防火診断を受けた小山番さんは「外出する際にはガスの元栓を必ず閉めています」と日頃心がけていることを話していました。



アンケート調査を行う消防職員

3/2

取り付けていますか？

住宅用火災警報器 設置推進普及率調査

3月2日(水)、オークワ串本店とAコープVASEOにおいて串本消防本部予防係による住宅用火災警報器設置推進普及率調査が行われました。住宅用火災警報器は、平成18年6月から全ての新築住宅に設置が義務付けられており、また既存の住宅においても串本町火災予防条例で、平成23年5月31日までに設置することになっています。今回の調査では、設置率59パーセントと前回よりも8%の増加傾向の結果となっており、今後も住民の皆さんに周知活動を行う予定とのことです。

消防本部 予防係によると、町内設置率100パーセントを目指し、各区でも説明会などを行い、区での共同購入などを呼びかけていくとのことでした。

『串本町民の森植樹祭』参加者募集!!

平成23年5月22日に開催されます第62回全国植樹祭にかかる地域植樹祭として、串本町では小学生による植樹を下記日程で予定しておりますので、一緒に参加して下さる方を募集します。

【日 時】平成23年4月28日(木)
午前10時～午前11時まで
※雨天延期：平成23年5月2日(月)
【会 場】重畳山(スポーツ公園周辺)
【募集定員】30名(※応募者多数の場合は抽選)
【申込方法】電話にて申し込み
【集結切日】平成23年4月15日(金)

【その他】
1) 当日は、小学生と一緒に植樹をしていただきます。
2) 会場までの送迎はありませんので、現地集合となります。
3) スコップはこちらで用意しますので、作業のしやすい服装でお越しください。
4) 植樹の樹種：キンカン、ウバメガシ、ツバキ
【申し込み・お問い合わせ先】
串本町役場 産業振興課 ☎0735-62-0558

2/27

すばらしい体験と出会い

B&Gリフレッシュ オープンイベント



水泳教室で、子どもたちと接する中村さん

2月27日(日)、串本町B&G海洋センターのリフレッシュオープンイベントが開催されました。
B&G海洋センターは、平成22年度改修工事にてプールサイドの張替えやプール内の塗装、機器類の修繕など全面的に改装されました。
イベントでは、元オリンピック水泳選手で2000年シドニーオリンピックで背泳ぎ100m銀メダリストの中村真衣さん



スクール生達に指導している中村さん

をお迎えし、スクール生達への水泳教室が行われました。
中村さんは「短い時間ですが、みなさんと楽しい水泳をしたいと思いますので宜しくお願いします。」と、開会セレモニーで挨拶。模範泳法では、クロール、平泳ぎなど各種の泳法を披露し、その泳ぎに参加者や見学者も真剣な表情で注目していました。
午前の部では小学1年生・6年生までの会員31名、午後の部では成人スイマー25名がイベントに参加しました。

3/3

過去最高順位を記録

市町村対抗ジュニア駅伝 串本チーム表敬訪問



町長室での記念撮影

和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝に参加した串本町チームの選手たちが3月3日(木)、串本町役場を表敬訪問し、大会の結果を田嶋町長に報告しました。
串本町チームは29チーム中14位の成績を収め、また9区を走った西央都くん(12)が大会タイ記録となるタイムで区間賞を獲得しました。
監督である久保浩子さんは「みんな自分の記録を塗り替えたのが本当にうれしく思いました。緊張もあったと思います。みんな良く走ってくれました。」と話し、区間賞を獲得した西央くんは「みんなの為に頑張ろうと思っていたら、このタイムを残せることが出来ました。」と話しました。

報告を受けた田嶋町長は「君たちがこれからの成長していく過程で今回の様な、一つの物事に周囲と連携を取り合いながら目指す目標があったというのは、大変すばらしい体験になったと思います。」と子ども達を讃えました。

保健センターだより

保健センター 4月の行事予定は下記のとおりです。

※健診等についてのお申し込み・お問い合わせは、
保健センター ☎ 0735-62-6206 まで。

【成人関係】

実施日	受付時間	特定	胃	大腸	胸部	会場
4月24日(日)	7:30～9:30	●	●	●	●	田並公民館
	10:00～10:20			●	●	田並駅前
	10:30～10:50			●	●	田並・愛民会館前

※特定健診につきましては、4月1日現在串本町国保の資格を有し、健診当日において串本町民であり、かつ平成23年4月1日現在串本町国民健康保険に加入している40～74歳の方が対象となります。特定健診受診の際には、串本町国民健康保険証をご持参ください。

※申し込みをされていない方も当日会場にお越しいただければ受診できます。
(但し、特定健診・胃がん検診は前日の夜9時以降絶食、大腸がん検診は検診専用容器が必要なのでその場では出来ません)

健康相談

実施日	受付時間	会場
4月7日(木)	9:30～10:30	潮岬公民館
4月11日(月)	13:00～14:30	保健センター2階
4月27日(水)	13:00～14:00	伊串多目的集会所
	14:30～15:30	西向多目的集会所

※誰でもお気軽に会場へお越しください。
(血圧測定や健康についての相談を受けております)

【乳幼児関係】

日時	場所	内容
4月7日(木) 13:00～13:30	保健センター2階	1歳6ヵ月児及び 2歳6ヵ月児健診
4月14日(木) 13:00～13:30	保健センター2階	3歳6ヵ月児健診
4月21日(木) 13:00～13:30	保健センター2階	4ヵ月児健診& BCG接種
4月21日(木) 13:30～14:00	保健センター2階	6ヵ月児健診

乳幼児予防接種

実施日	時間	内容
4月1日(金)	12:40～13:10	MR(麻しん・風しん混合)3期
4月4日(月)	12:40～13:10	MR(麻しん・風しん混合)3期
4月5日(火)	12:40～13:10	MR(麻しん・風しん混合)3期
4月6日(水)	12:40～13:10	ポリオ
4月11日(月)	12:40～13:10	ポリオ
4月12日(火)	13:10～13:40	三種混合1期初回
4月19日(火)	13:10～13:40	MR(麻しん・風しん混合)2期
4月20日(水)	12:40～13:10	ポリオ
4月21日(木)	13:00～13:30	BCG

【平成23年度 麻しん風しん混合予防接種 3期・4期について】

実施日	接種対象者	接種場所	接種期間
MR 3期	H.10.4.2～H.11.4.1生まれの方 (中学1年生相当)	串本町保健センター (集団接種)	4月1日(金) 4月4日(月) 4月5日(火)
MR 4期	H.5.4.2～H.6.4.1生まれの方 (高校3年生相当)	町内医療機関 (個別接種)	7月～9月頃予定

※対象となる方には、個別に通知いたします。



訪問調査について

保健センターでは、がんで亡くなる方が1人でも減るように、毎年がん検診を実施しています。

平成23年度事業として、過去5年間がん検診を一度も受けていない方を対象に、訪問してお話をさせていただきます。今後の保健事業に役立てたいと考えています。

町民の皆様、保健師から連絡がありましたら、ご協力をいただけますよう宜しくお願いいたします。

お問い合わせ先 串本町保健センター
☎ 0735-62-6206

各種教室

日時	内容
4月27日(水) 13:30～	マタニティー教室(前期)

※三種混合・ポリオの予防接種対象は7歳6ヵ月未満の方です。

(三種混合1期初回は20～56日の間隔で3回接種します。)

※予防接種・ひろば・教室の会場は保健センター2階です。

※MR(麻しん・風しん混合)の接種対象は1期…1歳～2歳未満の方

2期…5歳～7歳未満で小学校就学前の1年間

3期…中学1年生

よろこび かなしみ

(2月受付分 敬称略)

竹岡前信鈴西
田山治木見
勝清捨豊明
一美一
847368925475
姫伊中古潮田
串湊座岬原

ご冥福を
お祈りいたします

根西
木誠一郎
夕紀
潮田
岬原

いつまでも
お幸せに

瓜田
西山綾音
八木場葵月
福岡紀乃
柏木結心
横平妃奈芽
出生児氏名(届出人)地区

お誕生おめでとう
「さいます

大森岩依芝堀石瀬高濱大鬼原松濱亀長田長鈴
谷谷谷田口野戸原口藤頭本口井谷代野木
芳美て速ハル譽定乙廣彌邦幸よしの俊弘
一雪る雄ミ子丞枝男生夫代の安夫昇近恵
8580968978697986767871828994829579828848
潮串大田潮潮高和田串和串潮江和和西中津串
岬本島並岬岬富深子本深本岬田深深向湊荷本



ー いまできること ー 東北地方太平洋沖地震 緊急支援募金箱 を設置しました。

3月11日に東北地方・三陸沖にて発生した東北地方太平洋沖地震に伴い、甚大な被害が発生しています。串本町としまでも、町全体をあげて被災地の1日でも早い復興を支援していきたいと思っておりますので、皆様の温かいご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。



募金箱を設置する田嶋町長

設置場所：串本町役場本庁舎 玄関
串本町役場古座分庁舎 玄関
串本町文化センター、水門まつり
国民宿舎あらふね、串本町B&G海洋センター

※ご支援をいただいた募金の半分は、串本町と本州四端協議会において災害支援協定を結んでいる岩手県宮古市の復興支援に充てさせていただきますので、ご了承ください。

ー お問い合わせ先 ー
串本町役場 企画財政課 ☎ 0735-62-0556

お知らせ&行事

募集

串本谷墓地使用者募集

串本保育所前の「串本谷墓地」の使用者を募集します。

▼申込資格

- 次のいずれかに該当する方
- ・串本町の住民基本台帳または外国人登録原票記載事項証明書に記載のある方
- ・町外にお住まいで、串本町に本籍のある方

▼募集区画数

7区画

▼申込期間

平成23年4月4日(月)～

平成23年4月14日(木)

午前8時30分～午後5時15分

(土・日曜日、祝日を除く)

※申込書、位置図、金額等の資料につきましては、本庁舎・分

庁舎の各窓口にごさいます。
提出先

串本町役場窓口

・串本本庁舎 住民課

・古座分庁舎 環境衛生課

※申込書に必要書類(住民票等)を添えて提出してください。

▼使用区画の決定

応募者多数の場合は、抽選により決定します。

・日時 平成23年4月19日(火)

午後1時30分

・場所 串本町本庁舎4階大会議室

▼申し込み・お問い合わせ先

串本町役場 環境衛生課

☎0735-172-0081

お知らせ

小児肺炎球菌ワクチンとヒブワクチン予防接種について

串本町では4月から対象者に、小児肺炎球菌ワクチン、ヒブワクチンの費用を助成する予定でしたが、平成23年3月初旬に小児肺炎球菌ワクチン、ヒブワクチンを含むワクチン同時接種の死亡例が報告されていることから、接種は一時見合わせとなっております。国の方針に従い、接種が再開になり次第、対象者に個別連絡いたします。

▼対象者

平成23年度中に生後2ヶ月/5歳未満の乳幼児

▼お問い合わせ先

串本町保健センター

☎0735-162-6206

子宮頸がん予防ワクチンについて

串本町では4月から対象者に対し公費助成を行う予定でしたが、平成23年3月より、子宮頸がん予防ワクチンが、全国的に不足している状況となっております。

このことを受けて公費助成の開始時期を延期いたします。

なお、ワクチンは平成23年7月頃に確保される見込みとなっております。

接種できる体制が整い次第、対象者へ個別連絡いたします。

▼対象者

平成7年4月2日/

平成11年4月1日生まれの女子

▼お問い合わせ先

串本町保健センター

☎0735-162-6206

道路をご利用の皆様へ

県道潮岬周遊線(黒潮大橋)通行止めのお知らせとお願い

この度、下記日程のあいだ「県道潮岬周遊線 黒潮大橋」の補修工事にて、**終日通行止め**を行います。

つきましては、工事期間地元沿道の皆様及び通行される方々には何かとご迷惑、ご不便をお掛けしますが、工事中は生活環境の保全並びに安全確保に努めるとともに早期完成を目指し、努力いたしますので卒乞協力くださいますようお願い申し上げます。

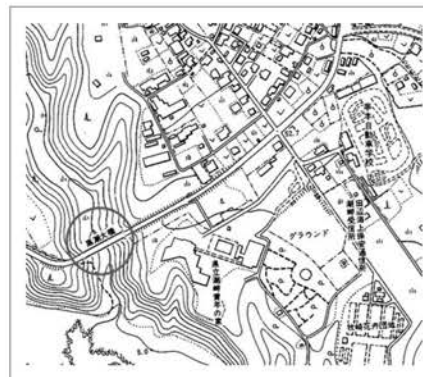
－工事概要－ 記

工事箇所：和歌山県東牟婁郡串本町串本潮岬
内(黒潮大橋)

工事期間：自)平成23年3月29日～

至)平成23年7月31日(予定)

工事目的：本工事は、橋の損傷箇所を補修するとともに地震に対する補強を行うことにより、橋の延命化及び地域の安全を図るための補修工事です。



現況写真



黒潮大橋

通行止期間：平成23年5月下旬～平成23年6月末日(約1ヶ月)

※詳細な日程については、検討計画中です。

決まり次第、再度お知らせさせていただきます。

交通規制：終日(24時間)

－この工事に関するお問い合わせ先－

和歌山県東牟婁振興局 串本建設部 公務課 (☎0735-62-0755)

日	曜	行事内容(時間)	場 所	主管課等
7	木	人権行政相談 (13:30~15:30)	串本町役場 古座分庁舎	住民課
14	木	行政相談 (13:30~15:30)	古座福祉センター	住民課
21	木	人権行政相談 (13:30~15:30)	二色多目的集会所	住民課

編集後記

11日に発生した東北地方太平洋沖地震は、壊滅的な被害を与えた災害となつてしまいました。この災害は決して他人事ではなく、私達も同様の災害と隣りあわせです。いつか来る東南海・南海地震に備え、一人ひとりが防災に対する気持ちを強く持たなければいけません。私も家に備蓄している防災グッズの見直しをしました。あのテレビの映像を見て、少しでも自分達の身は、自分で守る心がけをしないといけないと感じました。そして今はただ、東北地方の早期復旧を心の底から望んでいます。個人としても義援金やチャリティイベントなど出来る限り、協力したいと思っています。(M)

【広告】町収入の一部とするため有料広告を掲載しています。

今月の納税

- ▼税目
- 国民健康保険税(1期)
 - 介護保険料(1期)
 - 後期高齢者医療保険料(随期)
- ▼納期限
- 5月2日(月)
- ※納期内に納付されない場合は、法律により年率14・6%の延滞金がかかります。納税はお早めに。
- ◎納税に関するお問い合わせは役場税務課へお願いします。
- ☎073516210586(直通)

昨年の火災・救急件数

— 2月28日現在 —

火災件数	救急件数
建物 0件	交通 17件
林野 0件	急病 154件
その他 1件	その他 60件
合計 1件	合計 231件

火災のない 住みよい豊かな町づくり

串本町議会録画放送のお知らせ

4月11日(月)よりZTVにて第1回定例会一般質問の様子を録画放送します。皆様ぜひご覧ください。

なお、日程につきましてはZTV5chの文字放送をご覧ください。

DVDの貸出も行っていますのでご利用ください。

串本町議会事務局

水道の各種手続きについて

次の手続きは、水道課まで電話連絡等をお願いします。

○開始

- ・(新たに水道を使用するとき)
- ・家を新築して水道を使用するとき
- ・引越してきて水道を使用するとき

○中止

- ・(水道の使用をやめるとき)
- ・改築工事や旅行などで長期間留守にするため水道を一時止めたいとき
- ・引越するとき
- ・料金等のお問い合わせ
- ・水道料金のお問い合わせ
- ・ご契約者の名義を変えたいとき
- ・請求書の送付先を変えたいとき

※開始・中止のご連絡は、平日にお願いします。また、数日の余裕をもってご連絡をお願いします。

▼受付時間

午前8時30分~午後5時15分
(土・日曜日、祝日は受付出来)

和歌山県

東北地方太平洋沖地震 災害義援金

平成23年3月11日に国内観測史上最大の規模となった「東北地方太平洋沖地震」による被害者を支援するため「東北地方太平洋沖地震災害義援金」を和歌山県で募集します。集まった義援金については、岩手県、宮城県、福島県などで構成され設置する予定の「災害義援金募集委員会」に搬出します。

▼受付期間

平成23年3月14日(月)~

▼義援金受入口座

金融機関

紀陽銀行 県庁支店

口座番号(普) 395114

口座名義

和歌山県支援対策本部
本部長 和歌山県知事

仁坂 吉伸

▼詳細等お問い合わせ先

県庁福祉保健総務課

☎073144112472

救援物資・情報提供の 受付について

東北地方太平洋沖地震災害における救援物資について、提供いただける品物の情報を受け付けています。なお、救援物資を有効に活用させていただくため、被災地の要請に応じて対応しますので、いただいた情報をもとに後日ご連絡することとなりますのでご了承ください。

情報の受付は、県庁福祉保健総務課において行います。

▼受付期間

平成23年3月15日(火)~

午前9時~午後5時45分
(土・日曜日、祝日を除く)

▼連絡先

県庁福祉保健総務課

☎073144112472

サンゴの湯

休業延長のお知らせ

串本温泉浴場「サンゴの湯」におきまして、白アリ被害により昨年11月27日から休業となっておりますが、被害の程度が予想以上に大きく、施設を建て替える事になりました。

営業の再開は来年3月ごろになると見込んでいます。

サンゴの湯をご利用の皆様には、更に長時間にわたりご不便をおかけしますことをお詫び申し上げます。

営業再開日時が確定しだい、広報等でお知らせします。

▼お問い合わせ先

串本町役場 企画財政課

☎073516210556



サンゴの湯

平成23年度 狂犬病予防集合注射の実施について

「狂犬病予防注射」と「犬の登録受付」を下記の日程で実施します。

狂犬病予防法により、生後91日以上の子犬には登録と狂犬病予防注射が義務付けられていますので、必ず受けてください。

なお、当日都合の悪い場合は動物病院で注射を受けてください。

(登録と、鑑札及び注射済票の交付は動物病院では行っていないので、役場へ申請してください。)

4月13日(水)	
9:30~10:00	佐部集会所前
10:15~10:45	上田原寺の付近
11:00~11:30	田原支所跡駐車場
13:00~13:30	古座ヴィラ
13:45~14:15	漁協津荷支所

4月14日(木)	
9:30~10:00	古座青年会館前
10:15~10:45	中湊コミュニティセンター
11:00~11:30	古田青年クラブ前
13:00~13:30	新宮保健所串本支所
13:45~14:30	上野山保育所付近児童公園横

4月15日(金)	
9:10~9:20	姫川 竹田敬一様宅付近
9:30~10:00	姫駅前
10:15~10:45	伊串集会所前
11:00~11:30	神野川プール横
13:00~13:45	串本町役場古座分庁舎

4月19日(火)	
9:30~10:10	和深総合センター
10:20~10:40	和深公民館
10:55~11:15	安指漁港入り口
11:30~11:50	田子橋
13:00~13:15	江田集会所
13:30~13:55	田並公民館
14:10~14:30	串本西中学校体育館裏
14:45~15:15	有田公民館

4月20日(水)	
9:20~9:45	峰地コミュニティセンター
10:00~10:25	漁協須江支所
10:40~11:05	檜野崎駐車場
11:20~11:45	檜野青年会館
13:00~13:30	大島開発総合センター
13:45~14:05	漁協大島支所
14:30~15:00	橋杭漁港

4月21日(木)	
9:00~10:15	老人憩いの家・わかしお
10:30~11:45	串本町役場本庁舎
13:00~13:30	旧国道高富橋付近
13:45~14:20	二色区民集会所
14:40~15:00	サン・ナンタンランド駐車場

4月22日(金)	
9:00~10:15	潮岬公民館
10:30~11:15	平松コミュニティセンター
11:30~12:00	萩尾塔石集会所
13:15~13:45	出雲消防屯所前
14:00~14:30	ふれあいの家(権現)

※犬は引きひも(リード)をつけて散歩させ、フンは必ず持ち帰って始末しましょう。

※首輪には鑑札・注射済票をつけ、放し飼いはやめましょう。

※ペットは愛情を持って、最後まで飼育しましょう。



※手数料※

	登録手数料	注射料金	注射済票交付手数料	合計
新規登録と注射	3,000円	2,570円	550円	6,120円
注射のみ	-	2,570円	550円	3,120円

【広告】町収入の一部とするため有料広告を掲載しています。

